

Cruise summary of NT13-21 Leg2 cruise

航海情報

航海番号	NT13-21 Leg2
船舶名称	R/V なつしま
航海名称	東北津波域における海洋生態系の変動メカニズムの解明
首席研究者	笠谷貴史 (TEAMS, JAMSTEC)
課題代表者	藤原義弘 (TEAMS, JAMSTEC)
研究課題	「東北津波域における海洋生態系の変動メカニズムの解明」
行程	2013/10/20 – 2013/11/4
出入港地	仙台塩釜港 – 横須賀(住重岸壁)
調査エリア	東北沖 (Fig.1)

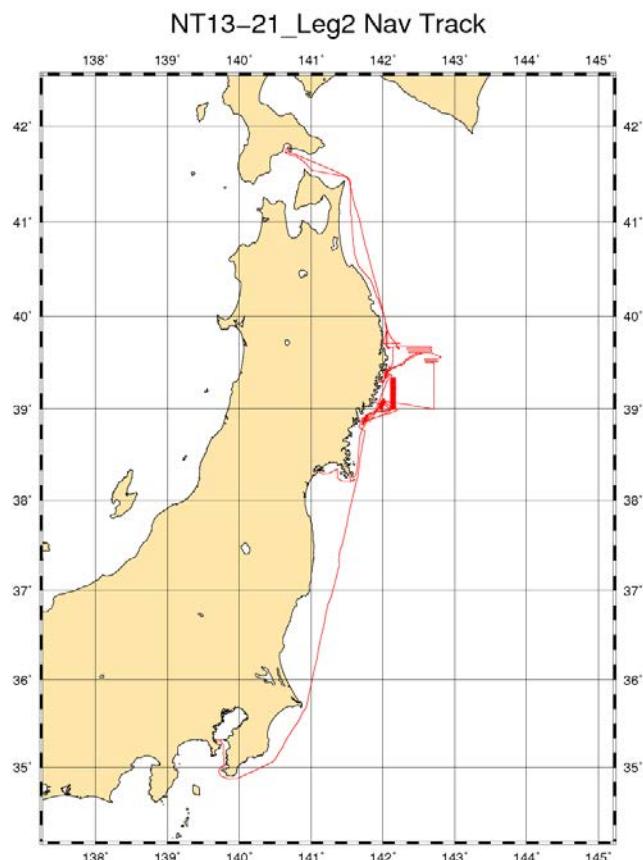


Fig.1 Ship track of this cruise.

課題

「東北津波域における海洋生態系の変動メカニズムの解明」

「東北マリンサイエンス拠点形成事業」において当機構は、「沖合底層生態系の変動メカニズムの解明」を大目的とし(1)漁場における瓦礫マッピングと分解プロセスの解明、(2)資源生物の分布・行動の把握と個体群構造の解析、(3)海洋生物資源(漁業)環境の長期間モニタリング、(4)生物の栄養段階と有害物質蓄積評価、(5)生態系ハビタットマッピングの5つのテーマのもと研究を遂行している。本航海では(1)の漁場における地形と瓦礫の精密マッピングのため船装備の測深器および曳航式のサイドスキャンソナー(120/400 Hz)とサブボトムプロファイラーを用いた調査を実施した。曳航式の調査は宮古沖、大槌沖、越喜来湾沖、広田湾沖の水深 100-200m で実施した。測深器による調査は曳航式の調査時と夜間に行われた。